

第3回 北区 歴史の道 “太閤秀吉の愛した有馬の湯”

「有馬温泉の歴史と源泉を巡る」活動記録



恒例行事となりました「北区 歴史の道」第3回目は、平成29年11月20日（月）、秋も深まり、艶やかに色づいた紅葉を愛でながら、参加者32名が2班に分かれ、約2時間「有馬観光ボランティアガイドグループ」の方の案内で有馬温泉の歴史、名所と源泉を楽しく巡りました。

瑞宝寺で解散後、各自「銀泉」「金泉」に入湯、湯元坂でグルメ、土産店散策などを夫々楽しみ、帰路に着きました。

参加された多くの人から、「何度も来ている有馬温泉だが、普段通らない細い道を巡り、これまで知らなかった有馬温泉を発見しました」との感想をいただきました。

一番美しい季節に有馬温泉を巡り、グループ〈わ〉いきがい部会で北区の地域で活動されている「有馬観光ボランティアガイドグループ」の方の日頃の活動に接する、いい機会でもありました。



(瑞宝寺山門前にて)



130kgのこの石をさすった手で身体を撫でると病や怪我が癒される「袂石(たもといわ)」



モナコのグレース・ケリー王妃も愛した「中の坊・瑞苑」の日本庭園と紅葉



毎年1月2日新春行事の入初式で知られる「行基」創建「温泉寺」の本尊薬師如来を拝観



震災復興時発見された「秀吉湯山御殿」が復元された「太閤湯殿館」の岩風呂跡



有馬サイダーと名物炭酸煎餅の原料、話のネタに一口飲んでみた「炭酸温泉源泉」



98℃の湯の滾る音と、白い蒸気が噴出す有馬7源泉の一つ「天神源泉」



有馬名物、炭酸煎餅の元祖三森本舗の工場見学と試食。やっぱりここで、土産を購入



桃山時代から受け継がれた有馬籠の轆工房に足を止めて、暫し見学



秀吉がこの庭の紅葉を見て「いくら見ても飽きない」と賞賛した瑞宝寺「日暮の庭」

次回「北区歴史の道」は来春4月頃に、北区を通る三つの歴史街道「徳川道・天王谷越道・牛の背-再度道」から、神戸開港150年、「神戸の発展に貢献した人達の眠る“神戸市立外人墓地”を巡る」を計画しております。

皆様のご参加をお待ちしております。